

## 令和元年(平成31年)度 第 8 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 令和1年11月28日 (木) 18:15 ~ 19:30
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長代理、藤本委員、山上委員、関委員、森木委員、田淵委員、原田委員、大畑委員、小島委員、金子委員、岩田委員、坂口委員、高田委員、池澤委員
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 水口係長 星野主任
5. 議 事 :

委員長不在のため、古宮副委員長が委員長代理として審議等を行った。

臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。また、審査対象となる研究等に関係している委員は、当該研究の審議には加わらないことが確認された。

### 新規申請

#### ( 1 ) 関節リウマチ患者における抗ヒトIgG1ヘルパーエピソードの探索

( 31-131 )

研究責任者: 免疫学 教授 宇高 恵子

研究責任者: の 免疫学 教授 宇高 恵子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

#### ( 2 ) 姿勢を強制しつつ歩容改善するための歩行訓練機器開発とその臨床評価

( 31-132 )

研究責任者: リハビリテーション部 准教授 石田 健司

研究責任者 の リハビリテーション部 准教授 石田 健司 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

#### ( 3 ) train stimulationによる術中脊髄モニタリングの術中記録の安定性についての研究

( 31-133 )

研究責任者: 整形外科学 医員 古月 拓己

研究責任者 の 整形外科学 医員 古月 拓己 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

#### ( 4 ) 母指中手手根関節症に対する示指外転訓練における動態観察と治療効果の検証

( 31-134 )

研究責任者: リハビリテーション部 理学・作業療法士 大石 大

研究責任者 の リハビリテーション部理学・作業療法士 大石 大 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

#### ( 5 ) 糖尿病患者におけるnpRQと栄養素摂取量密度、体組成の関連の検討

( 31-135 )

研究責任者: 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平

古宮委員長代理から本研究課題が本審査対象となった経緯の説明があり、研究代表者から責任をもって修正する旨の申し出により、本審査での審議を行わず一旦差戻しを行い、修正された申請書を確認後、改めて審査について委員長の判断を仰ぐこととなった。

#### ( 6 ) 慢性疼痛患者に対する簡便かつ多面的な疼痛感作評価法の開発

( 31-136 )

研究責任者: 整形外科学 教授 池内 昌彦

研究分担者 の 整形外科学 助教 泉 仁 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。